

プレスリリース

2015年3月30日

クレディ・スイス プライベート・バンキング、 日本で投資一任型マルチ・アセットクラス運用サービスを拡充、 特定投資家向けにもサービスを開始

クレディ・スイスは本日、「投資一任運用：プライベート・マンデート」(以下「プライベート・マンデート」)の新しいブランド・ネームの下、投資一任型マルチ・アセットクラス運用サービスの内容を拡充したことを発表いたします。これにより、これまで日本の投資家の皆様にご提供して参りました、当社の投資一任型マルチ・アセットクラス運用サービスの利便性が一層高まります。

クレディ・スイスは、世界最大手のプライベートバンクの一つであり、世界中のお客様に投資一任型マルチ・アセットクラス運用サービスを提供しています。当社は、2014年に、日本のお客様向けに本サービスを導入しました。「プライベート・マンデート」では、クレディ・スイスが包括的かつ体系的な投資一任運用手法を駆使し、お客様一人ひとりのニーズや目的に合致した投資戦略の設定を通じ、最適な運用環境のご提供を目指します。また、お客様は、「プライベート・マンデート」を利用することにより、専門知識を持つクレディ・スイスの運用スペシャリストに投資判断と運用を任せ、世界経済・金融市場に関する様々な調査や動向の把握に費やす時間を節約することができます。

今回のサービス拡充に伴い、お客様の資産運用に関するご希望及びリスク選好度に沿った5段階の投資戦略に基づく運用サービスをご提供できるようになりました。「プライベート・マンデート」は米ドル建てで提供され、経験豊富なポートフォリオ・マネジャーが、世界中の厳選された有価証券への投資を行うとともに、お客様のポートフォリオの継続的なモニタリングを行います。さらに、今回のサービス拡充にあわせて、特定投資家向けの投資一任型マルチ・アセットクラス運用サービスの提供も開始します。特定投資家向けのサービスでは、上記のサービス内容の拡充に加え、一般投資家とは異なる手法を追加的に用いることで、ポートフォリオ全体の為替・金利リスクの調整をより柔軟に行うことが可能になります。

クレディ・スイス証券株式会社のプライベート・バンキング共同本部長である大橋雅英は次のように述べています。「当社のプライベート・バンキング事業の主要サービスの一つとして、サービス内容を拡充した『プライベート・マンデート』を日本のお客様にご提供できることを嬉しく思っています。」

また、クレディ・スイス証券株式会社のプライベート・バンキング共同本部長であるクリスチャン・フォーバーは次のようにコメントしています。「当社の投資一任型マルチ・アセットクラス運用サービスの拡充は、世界中のお客様へのサービス提供におけるクレディ・スイスの革新性を改めて体現しています。本サービスを通じて、当社は、これからも、お客様の運用資産について、適切かつプロアクティブなリスク管理を行い、我々に一任された投資判断の合理的根拠となる情報を提供しつつ、幅広い分散投資によるリスク・リターンの安定化を目指します。」

クレディ・スイスは、2009年に日本でのプライベート・バンキング事業を開始し、2012年にはHSBCの日本におけるプライベート・バンキング事業部門の買収を完了、東京の他に大阪・名古屋に営業拠点が加わり、富裕層向け金融サービスの拡充・強化を図っております。クレディ・スイスは、営業拠点の拡充に加え、総合金融サービス機関としての強みを生かし、お客様一人ひとりのニーズに応える幅広い商品と資産運用に関するサービスを提供しています。

本件に関するお問い合わせ先

クレアブ・ギャビン・アンダーソン(クレディ・スイス広報代理) 電話: 03-5404-0640

クレディ・スイスについて

クレディ・スイスは、世界有数の銀行として、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント事業を世界中で展開しています。アドバイザリー・サービス、包括的なソリューション、革新的な商品を、世界中の法人および富裕層個人顧客、またスイス国内の一般個人顧客に提供しています。クレディ・スイスは、世界50ヶ国以上に拠点をもち、約45,800人の従業員を有しています。クレディ・スイスの本拠地はチューリッヒで、世界各地にある複数の事業法人で構成されています。親会社クレディ・スイス・グループAGの株式(CSGN)はスイスおよび米国預託証券(CS)としてニューヨークで上場しています。

日本語サイト: <https://www.credit-suisse.com/jp/aboutus/ja/index.jsp>

グローバルサイト: www.credit-suisse.com

【投資一任契約に係るリスク及び手数料・費用等のご説明】

投資一任契約の手数料・費用等

投資一任契約に係る手数料等諸費用(直接費用)としては、運用報酬等(投資顧問報酬及び取引・管理手数料)があり、運用資産の残高に、最大で年率1.836%(税込)を乗じた金額をお客様の運用資産からご負担いただきます。上記の運用報酬等のほか、投資一任運用におけるファンド等への投資に係る各種報酬・手数料・費用等をお客様の運用資産で間接的にご負担いただきます(投資するファンド等は予め決まっていないため、これらの手数料・費用等の金額、料率又は上限等を事前に表示することはできません。)

投資一任契約のリスク

投資一任契約に基づく取引には様々なリスクがあり、これらの取引による運用の損益はすべてお客様に帰属します。投資一任契約に基づく投資一任運用は、国内外の有価証券を投資対象とし、当該投資対象資産の各市場における相場の変動、取引価格や為替の変動、金利水準及び発行体の経営・財務状況の変動並びに流動性の減少その他の理由により投資対象資産の評価額が下落した場合等には、お客様の運用資産が損失を被ることになります。

上記「本契約に係る手数料・費用等及びリスクのご説明」は要約したものです。詳しくは、「投資一任契約に係る契約締結前交付書面」、「上場有価証券等書面(投資一任契約専用口座における取引にのみ適用)」及び「金銭・有価証券の預託、記帳及び振替に関する契約のご説明(投資一任契約専用口座約款及び当該口座内の金銭及び有価証券等にのみ適用)」をご覧ください。

商号等: クレディ・スイス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第66号
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会